

CASBEE-建築(新築)2016年版 (仮称)ABホテル鳥取新築工事		■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)						
スコアシート 実施設計段階		欄に数値またはコメントを記入						
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質								2.6
Q1 室内環境					0.40			3.1
1 音環境				3.4	0.15	3.5	1.00	3.4
1.1 室内騒音レベル		日本建築学会 遮音性能ホテル2級		4.0	0.40	4.0	0.40	
1.2 遮音				3.0	0.40	3.3	0.40	
1 開口部遮音性能		客室サッシ遮音等級T-2仕様		3.0	1.00	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能				3.0	-	2.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音				3.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境				3.0	0.35	3.0	1.00	3.0
2.1 室温制御				3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温				3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能				3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性				3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御				3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境				3.3	0.25	3.3	1.00	3.3
3.1 昼光利用				4.2	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率		共用部 2.8 客室 1.6		5.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口				-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備				3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策				3.0	0.30	3.0	0.30	
1 昼光制御				3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度				3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御				3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境				3.0	0.25	3.0	1.00	3.0
4.1 発生源対策				3.0	0.50	3.0	0.63	
1 化学汚染物質				3.0	1.00	3.0	1.00	
4.2 換気				3.0	0.30	3.0	0.38	
1 換気量				3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能				3.0	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御				3.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	2.7
1 機能性				2.8	0.40	3.0	1.00	2.9
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	3.0	0.60	
1 広さ・収納性				3.0	-	3.0	0.50	
2 高度情報通信設備対応				3.0	-	3.0	0.50	
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	3.0	0.40	
1 広さ感・景観				3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース				3.0	-	-	-	
3 内装計画				3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理				2.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				2.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				2.8	0.30	-	-	2.8
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				2.6	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔				3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				1.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				2.8	0.20	-	-	
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備				2.0	0.20	-	-	
3 電気設備				3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-	

	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	
3	対応性・更新性			3.0	0.30	2.2	1.00	2.4
3.1	空間のゆとり			-	-	1.4	0.50	
1	階高のゆとり			3.0	-	1.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ			3.0	-	2.0	0.40	
3.2	荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50	
3.3	設備の更新性			3.0	1.00	-	-	
1	空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
Q3	室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.8
1	生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2	まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40	-	-	2.0
3	地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR	建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.3
LR1	エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1	建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.20	-	-	3.0
2	自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.73		4.4	0.50	-	-	4.4
4	効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング			3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制			3.0	-	-	-	
LR2	資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.1
1	水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	節水型シャワーヘッドを全ユニットバスに装備		4.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減			3.1	0.60	-	-	3.1
2.1	材料使用量の削減			2.0	0.11	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-		3.0	0.22	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ビニール系床材/事務室リネン室床・JIS A 9526 A種1H/壁断熱材		4.0	0.22	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材			-	-	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.22	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤			-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50	-	-	
3	冷媒			3.0	0.50	-	-	
LR3	敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出が一般的な建物に対し約77%です。		3.9	0.33	-	-	3.9
2	地域環境への配慮			2.4	0.33	-	-	2.4
2.1	大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制			2.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3	周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音			3.0	0.50	-	-	
2	振動			3.0	0.50	-	-	
3	悪臭			-	-	-	-	
3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制			3.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3	光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-	
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	